

負人ノ身ニトリテハ甚タシキ困難ナリト言フヘキノミ顧フニ昨年三月四日起工式執行セシヨリ滿一年又タ測量着手(明治十)ヨリ殆ト五年ノ星霜ヲ經テ工費支拂ハ僅カニ三萬圓内外ナルヘシ一年二萬圓ノ割合ヲ以テ全額百二十萬圓ヲ扣除スレハ恰モ前途四十年ノ後ニテ始メテ疏水工事ノ業終ル計筭ナリ實ニ非常ノ大工事ト云フヘシ世人ノ注目スルモ亦タ宜ナラス哉以上三件杉山輯吉君報

○琵琶湖疏水工事

右工事中最難事業ニシテ最初ニ着手スヘキモノハ

滋賀縣下大津市街ヨリ長等山ノ下ヲ貫通シ滋賀縣下滋賀郡藤尾村ニ達スル長サ千三百三拾六間ノ隧道トス隧道幅十六尺高十四尺上部ハ半圓形ニシテ側壁ハ半徑十六尺ノ弧ニシテ下穹ニ連續ス此隧道ニ着手スル以前ニ起スベキ工事ハ東西兩口ノ掘割及其西口ヨリ巨離四百間ノ處ニアル深百四拾六尺(隧開上)ノ縱坑道(冠迄)ナリ

西口掘割ハ其積九十立方坪ニシテ河底中拾四尺水面巾拾九尺水深五

尺長サ二百拾間最深處ハ四拾六尺(直高)勾配ハ石垣ノ處ハ五分芝伏ノ處ハ壹割五分トス地質ハ大略砂利グラベルニシテ少部分ハ甲石ト角石トヲ交ヘ明治十八年九月十九日着手全十二月廿八日堀割峻功シエール當今石垣工事中ナリ石垣面積千五百坪ナリ堀割ハ京都建築組ニ受負ハシメ石垣ハ直營工事トス

東口堀割ハ其積壹万二千立方坪断面ノ形ハ西口ト全シ其中ニ閘門ヲ設クル處一ヶ處ト閘門ヨリ湖水迄ノ間少シク異ナル處アルノミ堀割長サ二百五拾間最深處ハ五拾二尺(直高)地質ハ礫ニシテ厚キ粘土層クレイストラムアリ工事容易ナラス十九年三月十八日着手大略五分一成功此工事ハ藤田組ニ受負ハシム

シヤフト工事ハ明治十八年八月六日着手木枠出來上リ内形十八尺二十二尺地質ハ大略石板石スレートニシテ上部ニ少量ノ角石ト砂石ノ層ヲ交ヘ且時々粘土ノ層アリ盡ク支保工ヲ施ス湧水ノ爲メ非常ノ困難ヲ極メ明

治十九年四月二日竣功工事ハ直營施行セリ
 西口隧道工事ハ直營ニシテ三月廿一日着手四月六日ニ至リ進行八拾
 尺ナレモ着手日猶淺キ故ニ記スルニ足ルモノナシ以上ハ大略ノ數ヲ
 擧グルノミ餘ハ後日詳細圖面ヲ添ヘ報告スベシ(琵琶湖疏水工事主任
 田邊朔郎報)

○十八年七月淀川洪水ノ際流失橋梁

橋名	川名	長	幅	工質	架設月日	工費
天滿橋	大川	百十六間一分三間六分	木	十一年七月	九、二二四〇〇〇	
天神橋	全	百卅二間	鐵	十三年九月	二〇、六九二〇〇〇	
難波橋	全	百十四間八分	鐵	九年十一月	三三、九五三〇〇〇	
梅檀木橋	土佐堀川	三十五間九分	木	六年六月	一、三三二〇〇〇	
淀屋橋	全	四十間四分	木	十年四月	一、六一八〇〇〇	
肥後橋	全	卅五間三分	木	十一年十一月	一、四四五〇〇〇	